大垣市民病院治験審查委員会議事概要

会議名	治験審査委員会		
開催年月日	17 時 10 分から 成 30 年 7月 26 日(木曜日) 18 時 10 分まで		
開催場所	2 病棟 1 階会議室		
委員長	坪井 英之 印		
出席者名	(○) 坪井 英之 (○) 谷川 誠 (○) 横山 幸房 () 森島 逸郎 () 白木 晶 (○) 吉村 知哲 (○)木村 美智男 () 橋本 智子 (○) 鹿野 由美子 (○)衣斐 誉人 (○) 岩田 智宏 (○) 大橋 利紀 (○) 大場 待子 (○) 渡辺 幸夫 (○) 蜜田 哲也		
	作成日:2018/07/31 *上記出席者のうち各審議案件に関連する者はその審議採決に参加していない。 以上 12名		

1			
議題名	中等症から重症の青少年及び成人アトピー性皮膚炎患者におけるウパダシチニブの第Ⅲ相		
	無作為化プラセボ対照二重盲検試験		
成分記号	ABT494	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	新規治験の実施について 修正の上で承認		
審議結果			

議題名	0N0-4538 第Ⅲ相試験 再発又は難治性の多発性骨髄腫を対象とした多施設共同非盲検非対照試験		
成分記号	号 0N0-4538 開発の相 第Ⅱ相臨床試験		
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	天議 内容 実施状況		
審議結果	義結果 承認		

議題名	再発又は再発かつ難治性の日本人多発性骨髄腫患者を対象としたパノビノスタットとボル テゾミブ及びデキサメタゾンとの併用療法に関する有効性及び安全性を評価する単群、非盲 検、多施設共同第Ⅱ相試験		
成分記号	パノビノスタット	開発の相	製造販売後臨床試験
対象疾患名	再発又は再発かつ難治性多発性 骨髄腫	研究依頼者	ノバルティスファーマ
審議内容	実施状況および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	再発又は難治性の日本人多発性骨髄腫患者を対象に JNJ-54767414 (Daratumumab) 皮下投与を検討する第 I 相試験			
成分記号	JNJ-54767414 開発の相 第 I 相臨床試験			
対象疾患名	対象疾患名 再発又は難治性の多発性骨髄腫 研究依頼者 ヤンセンファーマ株式会社			
審議内容	実施状況、変更情報および安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	再発及び難治性の多発性骨髄腫患者を対象にデキサメタゾン併用療法時のカルフィルゾミ		
	ブ週1回投与と週2回投与を比較する無作為化非盲検第III相試験(ARROW)		
成分記号	カルフィルゾミブ 開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	再発及び難治性多発性骨髄腫	研究依頼者	小野
審議内容	実施状況、変更情報および安全性情報報告		
審議結果	承認		

U			
議題名	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による未治療多発性骨髄腫患者を対象とした		
	JNJ-54767414 の第Ⅲ相試験		
成分記号	JNJ-54767414	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	未治療多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ

審議内容	有害事象および安全性情報報告	
審議結果	承認	

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にカルフィルゾミブ、デキサメタゾン及び		
	Daratumumab とカルフィルゾミブ及びデキサメタゾンを比較する無作為化非盲検第III相試験		
成分記号	Carfilzomib 開発の相 第Ⅲ相臨床試験		
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	有害事象および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	第一三共株式会社の依頼による非弁膜症性心房細動患者を対象とした DU-176b(エドキサバン)第Ⅲ相試験		
成分記号	DU-176b (エドキサバン)	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	非弁膜症性心房細動	研究依頼者	第一三共
審議内容	重篤な有害事象、変更情報および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	(治験国内管理人) クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による駆出率が保持された慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第III相試験		
成分記号	Empagliflozin 開発の相 第III相臨床試験		
対象疾患名	駆出率(EF)が保持された心不全(HF)	研究依頼者	Boehringer Ingelheim
審議内容	有害事象、変更情報および安全性情報		
審議結果	承認		

議題名	中等症の日本人活動期潰瘍性大腸炎患者を対象とした E6007 の臨床第 2 相、プラセボ対照 二重盲検並行群間比較試験		
成分記号		開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	潰瘍性大腸炎	研究依頼者	EA ファーマ株式会社
審議内容	変更情報		
審議結果	承認		

議題名	(治験国内管理人)パレクセル・インターナショナル株式会社の依頼による切除不能肝細胞が		
	んを対象とした BGB-A317 の第Ⅲ相試験		
成分記号	BGB-A317	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	肝細胞がん	研究依頼者	BeiGene Ltd.
審議内容	一部変更および安全性情報		
審議結果	承認		

	議題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能肝細胞癌患者を対象としたデュルバルマブ		
		とトレメリムマブの第Ⅲ相試験		
Ī	成分記号	Durvalumab, Tremelimumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験

対象疾患名	切除不能肝細胞癌	研究依頼者	アストラゼネカ株式会社
審議内容	一部変更情報および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	(治験国内管理人)クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社の依頼による駆出率が低下した慢性心不全患者を対象としたエンパグリフロジンの第Ⅲ相試験		
成分記号	Empagliflozin	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	駆出率(EF)が低下した心不全(HF)	研究依頼者	Boehringer Ingelheim
審議内容	一部変更および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	武田薬品工業株式会社の依頼による幹細胞移植歴のない初発の多発性骨髄腫患者を対象と		
	した Ixazomib の第3相試験		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	武田薬品工業株式会社
審議内容	一部変更および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	NAFLD 患者を対象とした K-877 の第Ⅱ相試験		
成分記号	K-877	開発の相	第Ⅱ相臨床試験
対象疾患名	非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD)	研究依頼者	興和株式会社
報告内容	一部変更および安全性情報報告		
報告結果	承認		

議題名	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による左室駆出率が保持された心不全患者を対象と		
	した LCZ696 の第Ⅲ相国際共同試験		
成分記号	LCZ696	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	心不全	研究依頼者	ノバルティスファーマ
審議内容	一部変更および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	0N0-4538 肝細がんを対象とした第Ⅲ相試験		
成分記号	0N0-4538	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	進行肝細胞がん	研究依頼者	小野
審議内容	一部変更および安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	アッヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄腫患者を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試
	験

成分記号	ABT-199	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	アッヴィ合同会社
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認	_	

議題名	アッヴィ合同会社の依頼による多発性骨髄患者を対象とした ABT-199 の第Ⅲ相試験		
成分記号	ABT-199	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	アッヴィ
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	hsCRP 高値を示す,心筋梗塞後の安定した患者を対象に canakinumab を 3 ヵ月ごとに皮下投与した場合の心血管イベントの再発予防効果を検討するランダム化,二重盲検,プラセボ対照,event-driven 試験		
成分記号	canakinumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	hsCRP 高値を示す臨床的に安定	研究依頼者	ノバルティスファーマ
	した心筋梗塞		
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による成人発作性夜間へモグロビン尿症 (PNH) 患者を対象とした第Ⅲ相試験		
	を対象とした第二年記録		
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	成人発作性夜間へモグロビン尿症	研究依頼者	アレクシオンファーマ
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	「アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社の依頼による慢性心不全患者を対象と			
	した AMG423 の第Ⅲ相試験」			
成分記号	AMG 423	開発の相	第Ⅲ相臨床試験	
対象疾患名	慢性心不全(HFrEF)	研究依頼者	アステラス・アムジェン・バイオファーマ株式会社	
審議内容	安全性情報報告	·		
審議結果	承認			

議題名	免疫抑制療法に不応又は免疫抑制療法が適用とならない再生不良性貧血患者を対象とした AMG531の第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験			
成分記号	AMG531 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	再生不良性貧血(AA)	研究依頼者	協和発酵キリン	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における腎疾患の進行に関して、			
	標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討する多施設共同、無作為化、			
	プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験			
成分記号	finerenone	開発の相	第Ⅲ相臨床試験	
対象疾患名	糖尿病性腎臓病(DKD)	研究依頼者	バイエル	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	糖尿病性腎臓病 (DKD) と臨床診断された 2 型糖尿病患者における心血管系疾患の罹患率及			
	び死亡率の低下に関して、標準治療に上乗せした finerenone の有効性及び安全性を検討す			
	る多施設共同、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、並行群間、イベント主導型試験			
成分記号	finerenone	開発の相	第Ⅲ相臨床試験	
対象疾患名	糖尿病性腎臓病(DKD)	研究依頼者	バイエル	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による GS-0387 (Momelotinib) とルキソリチニブの			
	骨髄線維症患者を対象とした第Ⅲ相試験			
成分記号	GS-0387 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	骨髄線維症	研究依頼者	ギリアド	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	再発又は難治性多発性骨髄腫患者を対象とした、daratumumab、レナリドミド及びデキサメ		
	タゾン(DRd 療法)とレナリドミド及びデキサメタゾン(Rd 療法の比較第Ⅲ相試験)		
成分記号	daratumumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンゼンファーマ
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	再発又は難治性の多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と静脈内投与を比較 検討する第3相ランダム化多施設共同試験		
成分記号	daratumumab	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	再発又は難治性の多発性骨髄腫	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

20				
議題名	nemolizumabのアトピー性皮膚炎に対する第Ⅲ相試験―比較/長期継続投与試験―			
成分記号	nemolizumab 開発の相 第Ⅲ相臨床試験			
対象疾患名	アトピー性皮膚炎	研究依頼者	マルホ株式会社	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	閉塞性動脈硬化症に伴う間歇性跛行を対象とした NS-304 の後期第Ⅱ 相試験			
成分記号	NS-304 開発の相 第Ⅱ相臨床試験			
対象疾患名	閉塞性動脈硬化症	研究依頼者	日本新薬	
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	0N0-4538 第Ⅱ/Ⅲ相試験 胃がんに対	する多施設共同無作為	
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	HER2 陰性で一次治療未実施の切除不能 な進行又は再発胃がん	研究依頼者	小野薬品工業株式会社
審議内容	安全性情報報告		
審議結果	承認		

議題名	ハイリスクのくすぶり型多発性骨髄腫患者を対象にダラツムマブの皮下投与と積極的経過			
	観察を比較検討する第3相ランダム化多施設共同試験			
成分記号		開発の相	第Ⅲ相臨床試験	
対象疾患名	ハイリスクのくすぶり型多発性	研究依頼者	ヤンセンファーマ株式会社	
	骨髄腫			
審議内容	安全性情報報告			
審議結果	承認			

議題名	Respiratory Syncytia ウイルス感染により入院した成人を対象とした ALS-008176 を経口投			
	与したときの抗ウイルス活性、臨床アウトカム、安全性、忍容性、及び薬物動態の検討のた			
	めの後期第2相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験			
成分記号	ALS-008176	開発の相	第Ⅱ相臨床試験	
対象疾患名	RS ウイルス感染症	研究依頼者	ヤンセンファーマ	
審議内容	Temporary halt of study 64041575RSV 2003			
審議結果	承認			

議題名	日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社の依頼による特発性肺線維症患者を対象とした		
	ニンテダニブとシルデナフィルを併用投与する第Ⅲb 相試験		
成分記号	ニンデタニブ	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	特発性肺線維症	研究依頼者	ベーリンガーインゲルハイム
審議内容	終了報告		
審議結果	了承		

議題名	特発性肺線維症の急性増悪に対する ART-123 の第3 相臨床試験 - ART-123 の有効性および安		
	全性を検討する多施設共同二重盲検比較試験-		
成分記号	ART-123	開発の相	第Ⅲ相臨床試験
対象疾患名	特発性肺線維症	研究依頼者	旭化成

審議内容	終了報告
審議結果	了承